

◇講演者のプロフィール

[特別講演] (25 日)



西山 徹氏、公益財団地球環境戦略研究機関 (IGES) 持続可能な消費と生産領域 上席客員研究員

京都大学理学研究科地質学鉱物学専攻修士。DOWA エコシステム株式会社にて、廃棄物処理・リサイクルなどの環境事業に携わる。2019 年 4 月より IGES に出向中。



加藤 瑞紀氏、公益財団地球環境戦略研究機関 (IGES) 持続可能な消費と生産領域 研究員

プラスチック、循環経済、ライフスタイルなど、消費と生産に関連する幅広いテーマを研究。主な著書に、『動き出した SDGs とビジネス～日本企業の取組み現場から～』(2017)、『循環経済をめぐる動向：持続可能な社会への移行に向けて～SDGs とビジネス観点からの考察』(2018) 等。

[特別講演] (26 日)



喜多川 和典氏、公益財団法人日本生産性本部コンサルティング部 エコ・マネジメント・センター長

1983 年株式会社 社会調査研究所 (現 株式会社インテージ) 入社。消費財に関わるマーケティング・リサーチとコンサルティングに従事。1995 年から環境問題専任の主任研究員となる。1999 年から財団法人 社会経済生産性本部 (現 公益財団法人日本生産性本部) に移り、シニア・コンサルタントとして、企業の環境コンサルティング等にあたる。また、欧米の環境政策に関わる調査研究の経験が豊富であり、環境分野に関わる政府機関の研究会・委員会の委員など務める。2010 年から 2 年間、メキシコにおける自動車リサイクル制度構築のため、メキシコ環境省に派遣され制度の構築を行った。2017 年度から、上智大学大学院 非常勤講師を兼任。

◆ドイツ (25 日)



Dr. Kristin Stechemesser, *Research Associate, German Environment Agency (UBA)* (ドイツ連邦環境庁、研究員)

博士 (経営学)。2015 年にドイツ連邦環境庁入庁。グリーン公共調達及びブルーエンジェルの繊維関連を担当しているほか、ドイツにおける EU エコラベルも担当している。入庁前は、ドレスデン工科大学にて環境マネジメントの教鞭をとりつつ、気候マネジメント及びライフサイクルコスト会計を研究。現在、Circular Procurement、climate neutral procurement に関する研究・調査にも従事している。

◆欧州委員会 (26 日)



Ms. Sylvie Ludain, *Desk Officer, Directorate General for Environment – Unit B1: Sustainable production, products and consumption, European Commission* (欧州委員会 環境総局ユニット B1 持続可能な生産・製品・消費担当官)

2005 年より欧州委員会に勤務し、環境・気候行動を財政支援する EU の LIFE プログラムにて約 10 年間担当官を務めたのち、2015 年より現職。EU のタイプ I 環境ラベル「EU エコラベル」、グリーン公共調達のほか、EU の環境管理・環境監査スキームである EMAS (Eco-Management and Audit Scheme Regulation) 制度の担当も兼ねている。